

ワークショップのご案内

本大会においても引き続き、認定心理療法士資格をもつ講師陣による5つのワークショップを、オンラインも併用したハイブリッド形式で開催いたします。臨床心理士の資格更新ポイントとしては、ワークショップとプレコンgresへの参加で2ポイント、大会への参加で2ポイントが取得できます。

今後も当学会資格研修委員会では、心理療法の専門資格としての認定心理療法士の位置づけがさらに明確なものとなるよう、種々の研修機会を提供していきたいと考えていますので、この大会のワークショップにも是非奮ってご参加ください。

資格研修委員長 河合 俊雄

1. ワークショップ概要

◆日時 2024年6月1日(土) 9:30~12:00

◆会場 オンサイト: AP 大阪定屋橋 (大阪市中央区北浜3-2-25)

オンライン: Zoom

※開催時期の状況等により、開催形態が変更となる場合があります。

◆参加資格: 以下の条件のいずれかを満たす方

- ①日本ユング心理学会 (JAJP) 会員
- ②心理臨床の実践に職業として携わっている方
- ③臨床心理学を専攻する大学院生

参加費	A 5月7日までに 申込の方	B 5月8日~5月15日までに 申込の方
	会員	5,000円
非会員	7,000円	8,000円
非会員 (大学院生)	6,000円	7,000円

2. ワークショップ・コースのご案内

A ユング派の絵画療法とイメージーション

講師: 猪股 剛 (帝塚山学院大学)

内容: ユング派の心理療法の伝統には、イメージを表現し造形し、絵や制作物にしていく治療プロセスがある。今回のワークショップでは、まずユング自身の描画と建築、ヨランダ・ヤコービーの『Vom Bilderreich der Seele 魂のイメージの国』、イングリッド・リーデルの『Maltherapie 絵画療法』の内容を紹介しながら、ユング派の絵画療法の基礎的な考え方を紹介する。

後半は、絵画を扱った事例を検討したいと考えている。事例の概要をA4一枚程度にまとめた上で、絵画を中心に検討していきたい。事例は参加者の中から募集したいと思う。

事例提供者: 事例を募集します。

B 発達障害と固有名

講師: 川崎 克哲 (学習院大学)

内容: 私が自身のことを「私」と呼ぶように、他者も自身のことを「私」と呼称する。その意味で「私」とは普遍的なものである。この普遍的な「私」という構造をしっかりと保持していない者(たとえば一部の自閉症者)は、相手が私(自閉症者)のことを「あなた」と呼び相手自身のことを「私」と呼ぶので、私のことを「あなた」と呼称し、相手に「私」と呼びかけたりする。一方で、私は他ならぬ「この私」でもある。「この私」は普遍的ではなく、単独的なものであり、かけがえのない唯一の私を指しており、固有名として示されるものである。

この普遍的な「私」と単独的な「この私」はともに私という主体にとって重要な構造を示していることは言うまでもない。この二つを両軸にとり、それぞれの成り立ちの経緯、およびその脆弱性を考えていくことで、(広汎性)発達障害(具体的にはカナー型とアスペルガー型)を一つの展望に収めることが可能となり、発達障害の心理療法にとって有益なヒントが得られると思われる。本ワークショップではそのような視点を検討していきたい。

事例提供者: 事例を募集します。

C 令和型不登校をめくって——ユング心理学からの理解

講師：桑原 知子（京都大学名誉教授・放送大学特任教授）

内容： コロナを経て、今学校では不登校が増えている。現在の不登校を「令和型不登校」と呼ぶ人もいるが、それはどのような特徴をもつのであろうか。また、それをどのようにとらえて、対応すればいいのだろうか。さらに、最近学校現場では、「教師のせい」で学校に行けなくなったとして、保護者が学校に訴えたり、学校全体を巻き込む事態に発展しているケースも少なくない。そうした場合に、スクールカウンセラーは、どのようにはたらけばいいのだろうか。現在の学校におけるこうした問題に対して、ユング心理学を参照しながら、ともに考えてみたい。

事例提供者： 事例を募集します。ケース発表としてまとまっていなくても、「エピソード」のような感じのご報告でもかまいません。ともに考えてみたい例があれば、ご検討ください。

D 心理療法とことば

講師：豊田 園子（豊田分析プラクシス）

内容： ことばは人と人をつなぐツールである。心理療法においても、来られた方の訴えはまずことばで伝えられることが多い。そこで理解が深まることが目指されるものの、場合によってはことばで分かったつもりになっているだけで、上っ面だけの理解であったり、あるいは微妙にすれ違ったり、ということも起こってくる。語られることばを大事に受け取りながらも、ことばだけに惑わされないで、ことばの背後にあるものも含めた人間理解が必要になるのだろう。そうしたことを考えてみたい。

事例提供者： 事例を募集します。

E 臨床に生かす心のパーツモデル

講師：広瀬 隆（帝塚山学院大学・北大阪こころのスペース）

内容： 強烈な解離による区画化とまでは至らないにしても、相容れない心のパーツが、夢やイメージ、語りや行動化として表現されることはままある。それらがどう変容を遂げるかは、ふたりの関係や、セラピストの注意の向け方、意味づけ、介入により影響される。ここでは、まず、講師が心のパーツモデルについてとコンプレックス理論との関連についての私論を提供する。事例として、講師によるヴィネット提示の他、複数の発表者からのヴィネットの提供を求め、ともに検討する。準備状況や事前情報は以下のページで随時提示する。

<https://hirozemi.notion.site/8f3e2aa6e186498290cbd7cf92fd78e2?pvs=4>

事例提供者： 事例を募集します。2~3 ヴィネット（場合により講師から依頼します）



3. ワークショップの参加申し込み手続き

1. 当学会ホームページ (<http://www.jajp-jung.info/conference.html>) 及び、右記 QR コードから申込フォームにアクセスしてお申し込みください。Web 申込が完了しましたら自動返信メールが送信されます。outlook、hotmail、msn 宛でのメールがお届けできない事象が発生しています。登録するメールアドレスは、事務局のアドレスの【受信許可登録】を行っていただくか、上記ドメイン以外のアドレスをご使用ください。24 時間以内に自動返信メールが届かない場合は、日本ユング心理学会事務局 (office@jajp-jung.info) までご連絡ください。

参加申込フォーム



2. 自動返信メールの内容をご確認の上、下記口座まで参加費をご納入ください。
お振り込みの際には、必ず参加者ご本人の名義でお手続きいただき、自動返信メール内に記載されている【受付番号】をお名前の前に必ずご記入の上、お振り込みください（例：00001 ユングタロウ）。

【振込先】

<ゆうちょ銀行から振り込まれる場合>

口座：00980-2-195483

加入者名：日本ユング心理学会年次大会
(ご記入がシカクカ体がない)

<他金融機関から振り込まれる場合>

銀行名 ゆうちょ銀行 店番：099

預金種目：当座 店名：〇九九店 (ぜろきゅうきゅう店)

口座番号：0195483

【振り込み期限】

- A** 2024年5月7日までにお申込みの方…2024年5月9日(木)まで
- B** 2024年5月8日～5月15日にお申込みの方…2024年5月17日(金)まで

3. 秘密保持に関する誓約書の提出

参加申込後に誓約書フォームへの入力画面に自動的に移動します。内容を確認のうえ必要事項にご記入ください。参加申込時に提出できなかった場合は、自動返信メール内に記載されている URL または右記の QR コードより入力フォームにアクセスし提出をお願いします。

誓約書提出フォーム



4. その他 (注意事項等)

- 申込後、参加費の納入と秘密保持に関する誓約書の提出をもって参加予約の完了とみなします。
- 当日参加受付はございませんので、期間内にお申込みの上、ご参加ください。
- 納入された参加費は、自己都合による参加取り消しの場合、返金できませんのでご了承ください。
- 各納入期限を過ぎて参加費の納入がなかった場合、申し込みを取り消させていただく場合がありますのでご注意ください。
- 本ワークショップと同日午後のプレコンgres両方の参加をもって1日の研修とみなし、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規程別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通りポイントが付与されます。参加証は、研修証明書の代わりになりますので、大切に保管してください。
- 参加証・領収書について
 - ◆オンサイト
名札(参加証)、領収書等を当日受付時にお渡しします。名札は研修証明書の代わりになりますので、大切に保管してください。
 - ◆オンライン
証明書は、終了後に参加ログにて出席確認を行い、参加が認められた方で、臨床心理士研修ポイントの取得対象者に送付いたします。送付までにお時間を頂戴いたしますのでご了承ください。なお、大会終了後1ヵ月を過ぎても届かない場合や、研修ポイント取得対象者以外の方で証明書が必要な場合は事務局までお問い合わせください。
※研修ポイントは、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規程別項」第2条第3項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り付与されます。
 - ・ワークショップ+プレコンgres+本大会：4ポイント
 - ・ワークショップ+プレコンgres：2ポイント
 - ・本大会：2ポイント
- プレコンgresの内容がご覧になれる大会第一号通信は、当学会ホームページに掲載していますので、非会員・大学院生の方はそちらも併せてご参照ください。

4. ワークショップ事例発表

ワークショップにて事例発表を希望される方は、以下の要領で申し込んでください。

1. 発表資格は、ワークショップ参加資格に準じます。
2. 申込フォームから事例発表を募集しているコースを選択し、お申し込みください。
3. **申し込み期限：2024年3月6日(水)～2024年3月13日(水)**
4. ワークショップ事例発表の採否についてのご連絡は、2024年3月下旬頃を予定しています。

5. その他（注意事項等）

- 事例発表者は原則、現地（オンサイト）での参加となります。
- 発表はZoomを使用し、WEBカメラをオンにした状態でおこなっていただきます。
- 発表に使用するパソコン等のデバイス（カメラ・マイクが搭載され、Wi-Fi接続が可能なもの）をご持参ください。
- インターネットへの接続は、有線LANをご用意しておりますが、会場の環境によってはWi-Fi接続となります。
- 発表に際して使用できる映像機器は、液晶プロジェクターのみです。
- 資料の画面共有などの操作は、原則発表者自身でおこなっていただきます。
- オンライン参加者への資料配布は事務局よりGoogleドライブ（ダウンロード・印刷・コピー&ペースト禁止制限のうえ、インターネット上で閲覧可能）にて行います。レジューメ（Word等の文字資料）は、画面共有のみでは画質や画面の大きさ等によって閲覧に支障があるため、参加者に配布いたします。

5. 会場のご案内



住所：大阪府大阪市中央区北浜 3-2-25
京阪淀屋橋ビル 3F・4F
ホームページURL：<https://www.tc-forum.co.jp/ap-osakayodoyabashi/>

【主な交通機関】

- 地下鉄御堂筋線
「淀屋橋駅」北改札より徒歩約3分
- 地下鉄堺筋線
「北浜駅」北改札より徒歩約5分
- 京阪本線
「淀屋橋駅」中央改札口より徒歩約2分
「北浜駅」中央改札口より徒歩約5分

お問い合わせ：日本ユング心理学会（JAJP）事務局 office@jajp-jung.info